

美原走ろう会 会報

2019年 第1号

美原走ろう会会長

発行責任者 八田 武士

編集責任者 藤本 和典

創立50年に向けて新たな一歩
美原・変革の時代の幕開け



第4回美原マラソン & 駅伝大会 12/16 延べ144名、23チーム エントリー



かれこれ第4回目を迎えた美原マラソン & 駅伝大会。フェイスブック等でも参加を呼びかけ大勢の方に参加頂くことができました。開会式には来賓として澤田美原区長もお越し頂き、地域とスポーツ振興への取り組みをお話し頂きました。天気もよく、開会式後速やかに競技開始となりました。

マラソンの部・駅伝の部
競技役員に選手に大忙し



主催である陸上競技協会として八田会長、穂満、釜野副会長は大会進行を、美原走ろう会としては今年も競技役員に14名が参加し、表彰、コース役員、計時、着順の係を担当しました。その忙中隙間を縫ってマラソンの部に4名と駅伝の部に競技者としても参加し大会を盛り上げることも忘れませんでした。

またしてもリベンジならず 駅伝チーム

JRC美原パパさんチームには毎年苦汁をなめさせられています。今年はママさん含む余裕の布陣に対抗してリベンジをと挑みましたが、接戦の末逆転負けを喫してしまいました。

2019年は創立41年目の年です。諸先輩方や美原走ろう会の皆様のお陰で、また新たな一歩を歩みだすことができた事感謝致します。美原走ろう会はアスリートのためだけではなく、地域に根差して健康に楽しく暮らしたい人々のためにも活動をしていきたいと考えています。

記念誌を手に思いを語る 走ろう会そして自分のこれから

恒例の新年初詣は菅生神社参拝の後舟渡池公園での祝宴です。参加者には記念誌が手渡され、この10年を振り返りつつ抱負を語り合いました。酒井さんのお孫さん登場で一際盛り上げました。



第73回堺市民駅伝大会 大泉緑地公園 1/20



チーム名	総合タイム	1区	2区	3区	4区	5区
		6.1km	3.05km	3.05km	3.05km	3.05km
美原走ろう会A	25位 1:16:12	村上和弥	楠原良典	藤本和典	西野栄一	妹尾行治
美原走ろう会B	53位 1:33:05	川田孝夫	原本豊美	穂満 透	楠原良雄	井上正年

毎年チーム編成に苦労する堺市民駅伝ですが、今年も何とか2チーム出場登録できいざ出陣の前夜「松野さん高熱」の情報にスタッフは騒然。おまけに朝から降りしきる雨という

悪条件の中、救世主となったのが楠原親子でした。良典さんは突然の代役となりましたが自力発揮、何とかAチームの面目は果たせました。心配で駆け付けたお母様は安堵の笑顔。

Topics



冬山金剛山の取材で訪れた山頂でNHK塩見アナと

村上和弥 1:24:58
妹尾行治 1:37:55
松野正幸 1:38:30
原本豊美 1:53:02



大阪ハーフマラソン 1/27
駅伝の次はフルマラソン

1週間前には堺市民駅伝で奮闘した面々がハーフマラソンにチャレンジ。2月に控えるフルマラソンに向けてそれぞれに力試し。記録を単純に2倍すると皆さんそこそこの仕上がります。

しかし納得いかなかった松野さん、2/11に再調整ということで10kレースに出場。さてその結果は如何に。

第48回いかるがの里法隆寺マラソン 10k
松野正幸 43:25

第30回三田マスタースマラソン 12/16 60歳超でも熾烈な戦い

市制60年を記念して 嶋田賢司 1:21:15
開催された第30回三田 マスターズマラソン。上位入賞者の記録を見ると1:31~32で走っています。60歳超でも層の厚さに驚きです。そんな中、嶋田さんが55歳の部で4位入賞、さすがです。我らの川田さんも部門26位と大健闘でした。

速報 祝 姫路マラソン 2/24 サブスリー達成 村上さん 村上和弥 2:59:25

高知・龍馬M、泉州国際M 2/17 フルマラソンに掛ける

妹尾行治 3:57:15 松野正幸 3:55:09
川田孝夫 4:08:00 原本豊美 4:35:07
藤原敏行 5:19:37
楠原良雄 6:44:52

60歳超を引っ張り意地のサブ4 妹尾さん

前半セーブで後半勝負の目論見が逆に後半大崩れしてしまいました。来シーズンはリベンジします。【松野】

制限時間の20秒前にゴールできました。高知まで連れてって頂いて感謝します。【楠原】

医者に相談しての出場でした。何とか完走出来たのでまた練習頑張ります。【藤原】

サブフォーを目指して走りました。達成できませんでしたが皆で行けて楽しかったです。【川田】

応援の家族に姿勢が悪いと指摘され、フォームを強制しながら走りました。足が痛かったけど完走出来てほっとしています。【原本】

40周年記念誌を読んで 秋本さん 在籍の10年間は「思い出の宝」

美原走ろう会 八田会長様 / 皆様 H. 31. 1. 25

ご無沙汰しております。藤本様より立派な40周年記念誌を送っていただき有難うございます。この度は誠にありがとうございます。懐かしさの余り何度も何度も読み返して見ました。本当に懐かしさで思い出多き仲間たちがいます。走馬灯のように昔の楽しかった思い出が蘇ってきました。小生50代の中頃から10年間程でしたが、読んでいて一緒に過ごした仲間のメッセージが目に見えよくなりました。

あちこち一緒に過ごしてきました。白山、乗鞍岳、石鎚山(船で松山へ)、鳥取砂丘、熊野本宮、淡路島、金見羅さん、道後温泉、琵琶湖など・・・切りがないですが、新春初詣ラン、菅生神社参拝、その後の公園での新年の宴、その年の抱負を語り合い、本当に思い出が深いです。その間、美原のグランド、狭山池、天野街道、金剛寺、滝畑ダム、桃源郷、ひらかた、泉州国際、福知山などよく参加し、あちこち多く走りまわりました。小生にとってはこの10年は貴重な経験です、みんなも若く、よく走りそしてよく飲み語り合いました。最後はたくさんの方々に北野田で送別会を開いて頂き、日南に来て早や13年の歳月が流れました。走ろう会40年の中の10年ですが、この10年は私の人生にとっては味の濃い、忘れることのできない「思い出の宝」です。松本前会長、退会された当時の仲間がおられないのが寂しいです。一緒に走り、そのドラマを語り合い、酒も飲み交わしました。この記念誌には書いていないけれど、走馬灯の中に見え隠れします。皆様にはようして頂き忘れられません。素晴らしい仲間たちです。これから加齢と共に健康意識の高まりが生まれ、ジョギング、ウォーキングなどの運動は健康に生きる上で大切です。また希薄化になろうとしている社会で、肝煎照の仲間と時間を共にすることは心の安らぎです。

最後に美原走ろう会が地域社会と共に長く受け継がれていくことを祈っております。40年の歴史は本当に素晴らしいです。

では皆さま、お元氣でお過ごしください。ありがとうございます。

秋本 真邦